東海東京フィナンシャル・ホールデ…

証券、商品先物取引業 ｜ プライム（内国株式） ｜ 決算期 3…

証券コード 8616

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

中期経営計画のスローガン

「誇り」と「憧れ」を感じる企業グループとなり、「Social Value & Justice」を行動指針として異次元への到達に挑戦

ROE	預り金融資産	経常利益
6.1%	10.9兆円	151億円

2 中長期の経営戦略

1. 富裕層向けブランド確立

「Orque d'or」ブランド確立、サロンや証券担保ローン提供、資産ポートフォリオモデル推進

2. 準富裕層開拓戦略

「クレールシエル戦略」本格推進、金融・非金融両面サービスで新顧客層の取引拡大・深耕

3. スタートアップ支援拡大

STATION Aiとの連携、オルクドールAOYAMAに専門フロア設置、IPO引受強化

4. 地方銀行との協業

提携合弁証券で媒介型モデル導入、富裕層・法人向けサービス展開、効率経営推進

3 対処すべき課題

① テクノロジー活用と変革

- AI等の活用が事業展開に必須化
- DX加速による対面証券ビジネスの大きな変容対応
- デジタル分野でCHEER証券等による先進的金融サービス提供

② サステナビリティ経営強化

- 気候変動・人的資本・ウェルビーイング中心の持続可能性取組強化
- ESG指数「FTSE Blossom Japan Index」継続採用実現
- ESG評価機関評価取得と改善（FTSE「3.5」、MSCI「BBB」、CDP「B」）

③ 人的資本経営と顧客満足

- 東海東京証券でNPS向上をKPI設定し顧客本位実行
- 社員教育投資、ポジションチャレンジ等キャリア構築支援
- 働きやすい職場環境整備と透明性ある情報開示拡充

面接で使えるポイント

- 中期経営計画「Beyond Our Limits」で2022年4月より5ヵ年の異次元への挑戦を推進中
- 富裕層向け「Orque d'or」や準富裕層向け「クレールシエル戦略」で多層顧客対応
- STATION Aiとの連携やCHEER証券でのデジタル金融サービス提供で新時代対応

東海東京フィナンシャル・ホールデ…

証券、商品先物取引業 ｜ プライム（内国株式） ｜ 決算期 3…

証券コード 8616

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

要するに

東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社の事業概…

主力事業・セグメント

・証券、商品先物取引業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・営業利益率72.3%と高い収益性

・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高	営業利益率	財務健康度
205億円	72.3%	18点 ／100点

将来性 曇り ／ 就活偏差値 49.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収	平均年齢	平均勤続	女性管理職	男性育休
790万円	38.0歳	11.0年	23.4%	80.0%
証券、商品先物取引業内 22位/36社	証券、商品先物取引業内 32位/36社	証券、商品先物取引業内 18位/36社	証券、商品先物取引業内 4位/19社	証券、商品先物取引業内 10位/16社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言